

2023 年度 事業報告

施設名 ガーデンロイ

施設長名 松居 太開

種別 児童養護施設

設立 2010年4月1日 認可

*2023 年度事業計画に対する評価

- ・東大阪市国土強靱化地域計画に示された大規模自然災害で想定される被害予想に対しての備えに関して施設長・事務長会議や危機管理委員会を中心に取り組んでいますが、施設が致命的な損傷を受けた際の避難場所の確保、各機関との連絡手段など未だ課題があります。
- ・東大阪市第5期地域福祉計画に記載されている“近隣関係づくり”“多世代交流”“地域福祉ネットワーク”に参加するなどリンクできるものは積極的に取り組むことができました。
- ・10年計画にある里親支援機関B型の活動（広報、相談会、里親会との交流等）を里親支援専門相談員を中心にエルと協力して行うことができました。
- ・子どもへのより良い養育、年齢発達に応じた課題に対応するために、生活に対するアンケートを実施し、日常生活の中で子どもの意見表明、参加の機会を保障など、子どもの権利を再確認しました。また、施設内研修を実施し高学齢児に対する内面へのアプローチやチームでの対応方法について学びましたが、卒園後を見据えた対応に関しては課題があります。
- ・高校を退学した児童を中心に無断外出、窃盗、喫煙などが見られました。施設内の年下児童、地域の児童を巻き込む形となり、警察を含めた各関係機関と協力して対応に当たりましたが、根本的な解決が出来ておらず非行行動が繰り返された結果、3名の中高生が措置解除、措置停止となりました。また、職員体制の確保が取れず2024度は本体3ホーム、地域小規模児童養護施設1ホームの運営となります。
- ・アドボカシー機能として中立の第三者を招き Happy タイムというプログラムを隔月開催し、児童の意見表明の場の確保、権利擁護を図りました。
- ・児童のアルバイトに関して、すぐに辞めることや、アルバイトで得た代金をすぐに使い切るなど課題がありました。
- ・最高年齢17歳。人権委員会を中心に弁護士と協力し18歳以上の施設での生活の在り方について準備しています。また、NPO 法人チームラボとの協力を得て、子ども自治会の中で社会的養護経験者の話を子どもが直接聞く機会を設けることができました。
- ・エルロイ里親相談会を地域の商店街にて5回、東大阪役所にて8回（内、里親啓発上映会を含む）、八尾の商業施設にて4回、計17回実施しました。これまでの施設運営の実績、効果的な広報が功を奏し、手堅く来場者を得ることができましたが、新規My里親へと繋げることが出来ませんでした。現在、ロイ新規My里親0ホーム、累計My里親3ホーム。（計画では新規My里親1ホーム、累計My里親6ホーム）
- ・施設種別を超えた東大阪市東地区地域福祉ネットワーク推進会議に参加しました。
- ・災害に関して危機管理委員会を中心に避難訓練を実施し、耐震グッズの購入を行いました。福祉避難所としての受け入れ態勢の確保など課題があります。
- ・MS2009を知る機会として、子ども会議にて各ホームの事業計画に基づき「つながる」「よりどころ」「わたしを大切に」「子どもの最善の利益を守る」を子ども達に説明しました。
- ・12月4日上内鏡子牧師をお招きし“イエス団とクリスマス”について話を聞く機会を設け賀川豊彦の歩み、キリスト教への理解を深めました。
- ・大阪オンヌリキリスト教会のボランティアを通じて子どもがキリスト教に触れました。
- ・職員によるクリスマス献金は、日本ユニセフ協会を通してガザ地区への人道支援のために寄附しました。
- ・SDGs『①貧困をなくそう』『④質の高い教育をみんなに』『⑤ジェンダー平等を実現しよう』『⑧働きがいも経済成長も』『⑩人や国の不平等をなくそう』に関して、日常生活での経験、Happy タイム、CAP 講習、募金活動を通じて考えることができましたが定着については、課題があります。
- ・各箇所修繕に関しては、その都度、対応しましたが、大阪万博の影響もあり、物品が届かず、すぐの対応ができ

ませんでした。

・2024年度に大規模修繕予定でしたが、補助金申請が不採択となり2025年度以降へ持ち越しとなりました。

1. 事業運営の概況

園定員	ホーム数
30名	5

2. 養育支援実績

① 措置在籍児童数

ホーム名	つくし	めだか	すみれ	ひばり	マリア	合計
定員	6	6	6	6	6	30
在籍児童数小計	4	6	6	6	6	28
(内訳) 高校生	2	0	1	1	1	5
中学生	2	0	1	4	1	8
小学生	0	4	3	1	4	12
幼児	0	2	1	0	0	3
未就園児	0	0	0	0	0	0

一時保護児童数

ホーム名	つくし	めだか	すみれ	ひばり	マリア	合計
在籍児童数小計	0	0	0	0	0	0
小学生	0	0	0	0	0	0
幼児	0	0	0	0	0	0
2歳児	0	0	0	0	0	0

〈結果と考察〉

・一時保護依頼に関しては施設が全て小規模グループケア体勢であることや職員の確保が難しいため受け入れることが出来ませんでした。

② 職員構成（年度末時点、上段に実数、下段に最低基準を記入）

職種	施設長	児童保育士 指導員	家庭支援専門相談員	基幹的職員	個別対応職員	事務員	調理員	心理療法担当職員	里親支援専門相談員	嘱託医	指導員特別加算	特別指導費加算	小規模グループケア加算	マリア 地域小規模児童養護施設	地域小規模児童養護施設等 バックアップ加算	入所児処遇特別加算	合計
実数	1	6	2	1	1	1	4	1	1	1	1	1	8	5	1	2	37
定数	1	7	1	1	1	1	4	0	0	1	0	0	0	3	0	0	20

〈結果と考察〉

・年度当初は、加算職員含めて充足しており、新しく地域小規模児童養護施設等バックアップ加算を取ることができました。しかし、年度途中での退職が相次ぎ、すべての加算を維持することが困難な状況となりました。制度上、大きな減収とはなりませんでした。職員の確保は喫緊の課題です。

3. 園児の処遇実績

イ) 健康管理

定期健康診断			測定・検査など		
診療科	実施月日	備考	内容	実施月日	備考
内科	12月実施	春に幼稚園・小・中・高等学校で実施	身体測定	毎月実施（未就園児、幼児、低学年のみ）	幼稚園・小・中・高等学校でも実施

歯科		幼稚園・小・中 高等学校で実施	尿検査		幼稚園・小・ 中・高等学校 で実施
眼科		同上	予防接種	嘱託医の指導のもと任 意も含め接種	
耳鼻科		同上	その他		
その他					

ロ) 栄養管理（食事・おやつ）の取り組み

- ・栄養士と連携し、子どものリクエストメニューを献立に取り入れました。
- ・季節行事料理の取り入れと説明を実施しました。
- ・ロング・ローテーションで7日分の備蓄食を食事に取り入れました。
- ・家事支援職員が朝食の献立作成、買い出しを行い、日・月曜日の朝食に関しては児童のリクエストを聞くように努めました。
- ・女子ホーム「すみれ」では、夕食の汁物調理や月1回第3土曜日の夕食を児童と取り組むようにしました。
- ・地域小規模児童養護施設「マリア」は全てホームで買い出し、調理を行いました。また、月1回第4日曜日の夕食献立を児童と決めるようにしました。2024年度は手作りおやつにも取り組みます。

ハ) 年間行事

<p><毎月の行事></p> <ul style="list-style-type: none"> ・各ホーム共通しているのは、お誕生日会、子ども会議。それ以外は、ホーム独自に子どもの意向を反映して行っています。
<p><結果と考察></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームの行事に関して、各ホームで話し合い子どもの意見を反映して行うことが出来ました。

二) 安全管理

火災	火災による避難訓練を6回実施。内1回は消防署の参加により指導を受けました。
地震	地震による避難訓練を4回実施。地震による火災発生の難訓練を2回実施。
津波・浸水	
防犯	枚岡警察より不審者・防犯教室を1回実施。
救命	AEDを使用した救命講習を1回実施。

ホ) 賠償保険等の加入状況（利用者対象）

保険種別	会社・団体名	補償内容（金額）
賠償責任保険（施設）	共栄火災海上保険（株）	対人2億円
交通事故傷害保険（個人）	共栄火災海上保険（株）	一事故1億円

4. 職員処遇の実績

イ) 職員の健康管理

- ・定期健康診断 年2回（直接処遇職員以外は年1回）、検診内容（胸部X線、血圧、尿、心電図、問診他）
- ・検便 調理員 年24回、保育士 年12回
- ・インフルエンザ予防接種は施設負担で行いました。

ロ) 労務管理

- ・就業規則の改訂（懲戒解雇の項目追加、試用期間の取扱いの追加、法人内異動の追加）
- ・給与退職金規定の改訂（通勤手当額・処遇改善加算の取扱変更）
- ・自転車通勤規程の作成

ハ) 職員会議（高齢除く）

内容	実施回数(開催時間)
職員会議	月1回 9時30分～11時30分
運営会議	適時
ユニットリーダー会議	月2回 10時～12時
ホーム会議、ユニット会議	月1回 13時～15時
危機管理委員会	月1回 13時～14時
保健衛生会議	月1回 13時～14時

ごちそう会議	月1回 13時～14時
人権委員会（性教育を含む）	月1回 13時～14時
里親支援会議	月1回 11時～12時
親睦会	適時
心理士会	月1回 11時～12時
ケース会議	定例で年間56回（1回1時間）、その他必要に応じ開催
子ども会議（各ホーム毎に）	月1回
子ども自治会（高校生のルール）	適時
13時15分の申し送り	毎日13時15分～14時 毎回数名から十数名出席、ミニ研修を含む

ニ) 研修実績（イエス団含む）

No.	研修名	主催者	研修内容	開催年月日	参加人数 (職種毎)
1	サービスマナー研修	府社協	社会人・組織人としての心構え	4/20	保育士1名 指導員1名
②	施設職員全国オンライン研究会	認定NPO 法人ブリッジフォース マイル	他施設の情報を共有することで 退所者やインケア中の児童に役 立てる	6/5、8/7 9/4、10/2、 12/4、	保育士1名 指導員3名
③	全国若者自立支援プロジェクト研修	都社協	社会的養護が必要な子ども達に 対するアフターケアの在り方に ついて考える	5/24、7/14	指導員1名
4	日本子ども家庭福祉学会第24回全国大会	日本子ども 家庭福祉学 会	シンポジウムや分科会、講演会 「深い溝にかけける橋：子どもの ニーズがつながる共生社会」	6/3、6/4	指導員1名
5	スーパーバイザー養成 基礎研修	府社協	スーパービジョンの基礎につい て体験的に学ぶ	6/15	保育士1名
6	近畿児童養護施設研究 協議会	近養協	主体性と責任感を学ぶ	6/15、6/16	保育士1名
7	全国児童養護問題研究 会	全国児童養 護問題研究 会	シンポジウムや分科会、講演会 「新たな制度のフル活用におけ る主体的自立の保証」	6/24、6/25	保育士1名
8	APCA 子ども虐待基礎 講座	APCA	児童虐待に対する基礎を学ぶ	7/1、7/8、 7/22	保育士1名
9	CAP 研修	CAP プロ ジェクトや お	子どもの権利について学ぶ	7/12、9/11	保育士9名 指導員4名
10	リカレント教育講座 「心の教育」を考える	臨床教育実 践研究セン ター	現代の子どもをめぐる暴力につ いて考える	7/30	心理士1名
11	対人援助専門職講座	府社協	よりよい援助関係を築くために 福祉の視点と援助の基本を学ぶ	8/7、8/9、 8/24	保育士1名
12	スーパービジョン実践 者養成セミナー	府社協	スーパービジョンの体制整備と その方法について学ぶ	9/1、10/6、 11/10、12/8	保育士1名
⑬	福祉職員研修【初任 者】	府社協	福祉職員の心構えを学び、仲間 と共にこれからのキャリアを考 える	9/8、9/15、 9/22	保育士1名
14	児童施設課程基礎コー スⅠ	府社協	新任職員としての意識づけ、役 割の把握等、今後の現場での実 践に役立てることを目的とす る。	5/18、19	指導員1名
15	実務者スキルアップ研 修	東大阪市	外傷から見る児童虐待の見立て を学ぶ	9/27	指導員1名
16	一時保護所見学会	東大阪市子 ども家庭セ ンター	一時保護所の現状や実際を見学 し、学ぶ	10/12、11/30	施設長1名 保育士12名 指導員5名 心理士3名
17	救急救命講習	エルロイ	消防署の職員による「心肺蘇生	10/31	保育士3名

			法、AED の使用方法」を学ぶ		指導員 2 名
⑱	ヤングケアラー関係機 関職員研修	東大阪市	ヤングケアラーについて学ぶ	12/1、12/8	心理士 1 名
⑲	教育機関、児童福祉関 係職員合同研修	西日本研修 センターあ かし	社会的養護の子どもの支援を学 ぶ	8/18	指導員 1 名
20	栄養管理研究会	大阪府	問題点の検証と必要な手立てと して対策を講じる	5/18、 10/18、2/9	調理員 1 名
21	イエス団とクリスマス	エルロイ	日本基督教団神戸イエス団教会 の上内牧師にイエス団とクリス マスについて学ぶ	12/4	施設長 1 名 保育士 6 名 指導員 2 名 心理士 2 名
22	福祉職員研修【中堅】	府社協	キャリアデザインとセルフマネ ジメント、福祉サービスにおけ る人権の視点 他	6/16、6/20、 6/27	保育士 1 名
23	イエス団リーダーシッ プ研修	イエス団	これまでの仕事や自分自身を見 つめ直し、現場での取り組みや 課題を分かち合い、気付きを得 る。	9/14、9/15、 9/16	指導員 1 名
24	SNS の情報について	府社協	SNS にまつわる児童のトラブル について学ぶ	12/15	保育士 1 名
25	花園精舎合同研修	ロイ、花園 精舎	お互いの施設の取り組みや特徴 を学ぶ	12/7、1/19、 2/29	施設長 1 名 保育士 16 名 指導員 6 名 心理士 3 名
26	イエス団全体主任会	イエス団	「イエスに倣って生きる」講演	7/7	指導員 1 名
27	福祉職員研修 【チームリーダー】	府社協	3 日間で福祉職員の心構えを学 び、これからのキャリアを考える。 グループワークを中心とした学 びの中で、未来図を描く。	7/11、7/18、 7/25	保育士 1 名
⑳	子ども若者未来応援シ ンポジウム	チェンジ ングライブ	鑑別所や少年院を出た児童の支 援を学ぶ	2/10	指導員 1 名
29	地域福祉ネットワーク 会議	東大阪市	社会福祉法人の強みを活かした取 組み(大阪しあわせネットワーク)～生 活困窮者に対する支援について～	8/25	心理士 1 名
30	フォスタリング研修	日本福祉大 学	里親支援について学ぶ	2/15	指導員 1 名
31	児童施設課程基礎コー スⅡ	府社協	児童福祉施設におけるチーム/組 織について児童福祉施設職員の キャリアについて考える	9/6	保育士 1 名
㉑	児童養護施設初任職員 研修	NPO STARS	人材育成の基本・子どもの権利 擁護・子どもの支援技術等	9/29、 10/25、11/29	保育士 1 名
㉒	福祉職員研修【中堅】	府社協	キャリアデザインとセルフマネ ジメント、福祉サービスにおけ る人権の視点 他	10/10、 10/17、10/24	保育士 1 名
㉓	お金の使い方	チャイボラ	自立支援にまつわる児童のお金 の使い方について学ぶ	2/21	指導員 1 名
㉔	福祉職員研修 【チームリーダー】	府社協	3 日間で福祉職員の心構えを学 び、これからのキャリアを考える。 グループワークを中心とした学 びの中で、未来図を描く。	11/9、 11/17、11/24	保育士 1 名
㉕	FDW 研修	CRC	子ども・家庭支援のためのソー シャルワーク	8/31	保育士 1 名
37	SBI 研修	SBI 子ども 財団	新しい社会的養育のビジョン・ ケアワークの基礎・アタッチメ ント等	7/22、7/23、 7/24	指導員 1 名
38	児童施設課程基礎コー スⅠフォローアップ	府社協	自身の施設について振り返る・ より良い支援のために等	2/22	保育士 1 名
39	近畿児童養護施設協議	近養協	思春期を見据えた幼児期からの	10/11	保育士 1 名

	会職員研修		かかわりを学ぶ		
40	京都文教大学 川畑直人教授研修①	ロイ	思春期児童の居場所、対応について事例を基に考える①	7/3	施設長 1名 保育士 8名 指導員 4名 心理士 1名
41	京都文教大学 川畑直人教授研修②	ロイ	思春期児童の居場所、対応について事例を基に考える②	1/30	施設長 1名 保育士 3名 指導員 5名 心理士 3名
42	生駒学園・高鷲学園 アウトリーチ型研修	ロイ	階層別研修「チームワークに関して・施設見学」	9/25、 10/30、11/29	施設長 1名 保育士 15名 指導員 9名 心理士 2名 調理員 2名
43	処遇困難事例検討会	ロイ・東大 阪子ども家 庭センター	対応困難な児童への支援方法を 事例を元に考える	3/5	施設長 1名 保育士 6名 指導員 6名 心理士 3名
44	福山市立大学 野口啓示教授 ペアレントトレーニング 研修	エルロイ	ペアレントトレーニングの基礎 的な研修から、日常支援につ いて	9/8	施設長 1名 保育士 9名 指導員 4名 心理士 2名
45	大阪公立大学 伊藤嘉余子教授 エルロイ人権研修	エルロイ	職員のエンパワメントを高める 研修	2/5	施設長 1名 保育士 8名 指導員 4名 心理士 2名
<p><結果と考察></p> <ul style="list-style-type: none"> ・他施設と合同で企画し、実施した研修が複数あり、児童が思春期を迎えるにあたり対応困難な事例について他施設ではどう取り組んでいるのかを知ることができました。 ・一時保護所の見学会等、今までに無い取り組みをすることができました。 					

ホ) 福利厚生<退職共済制度(機構・府県・市)、福利厚生制度等>

- ・社会福祉施設職員等退職手当共済制度(福祉医療機構)
- ・一般財団法人大阪民間社会福祉事業者共済会退職給付制度

5. 子育て支援センター・地域との交流の報告

月	子育て支援センター	月	地域交流との交流
4		4	棚林小太鼓) 太鼓台組み立て・練習・法被配布 里親) 東大阪市役所里親相談会協力・アリオ八尾 里親相談会協力
5		5	枚岡カトリック幼稚園・東大阪市立上四条小学校 情報共有会 棚林小太鼓) 小太鼓祭り 里親) ふれあい祭り里親相談会協力・エルロイ里 親相談会
6		6	東大阪市立縄手中学校情報共有会 子ども会) 古紙回収・七夕まつり 里親) 東大阪市役所里親相談会・アリオ八尾里親 相談会協力
7		7	子ども会) 古紙回収 里親) 東大阪市役所里親相談会協力・エルロイ里 親相談会

8		8	子ども会) ラジオ体操 デイキャンプ 東大阪大東暁ライオンズクラブ) 花火 里親) アリオ八尾里親相談会
9		9	子ども会) 古紙回収 棚林小太鼓) 草抜き・太鼓台組み立て・練習・法 被配布 里親) エルロイ里親相談会・東大阪市役所里親相 談会
10		10	子ども会) 古紙回収 棚林小太鼓) 秋郷祭 里親) 里親月間相談会・映画上映協力・アリオ八 尾里親相談会協力
11		11	子ども会) 古紙回収 里親) 東大阪市役所里親相談会協力
12		12	子ども会) 古紙回収・夜回り (5 年生以上) クリ ーンキャンペーン 東大阪大東暁ライオンズクラブ) 餅つき 里親) 東大阪市役所里親相談会・東大阪市役所里 親相談会協力・アリオ八尾里親相談会協力
1		1	里親) エルロイ里親相談会・布施市民ギャラリー 展示会協力・東大阪市役所里親相談会協力
2		2	子ども会) 古紙回収 里親) アリオ八尾里親相談会・里親トークフェス 協力・東大阪市役所里親相談会協力
3		3	子ども会) 古紙回収 愛ガード推進委員会 里親) エルロイ里親相談会
<p><結果と考察></p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染防止対策をしつつ、地域との交流を持つことができました。 ・小学校の学期期間中は愛ガードに職員が参加し、ロイの児童だけではなく地域の児童の登下校も見守りま した。 			

6. 施設・設備の整備の実績 (項目、金額、実施月等、10万円以上記載)

整備の名称	金額	勘定科目	財源	実施月
通学用自転車購入	112,448	車両運搬費	措置費/事業費	4月
防犯カメラ移設工事	225,500	修繕費	措置費/事務費	4月
インターホン取替工事	176,000	器具及び備品	措置費/事務費	6月
AED 及び AED トレーニングユニット購入	389,400	器具及び備品	措置費/事業費	9月
消防点検不備箇所改修	710,050	修繕費	措置費/事務費	12月
蓄電灯設置工事	330,880	修繕費	措置費/事業費	1月
防犯カメラ修繕工事	137,500	修繕費	措置費/事務費	1月
電話装置一式取替工事	1,237,500	器具及び備品	措置費/事務費	3月
通学用自転車購入	104,359	車両運搬費	措置費/事業費	3月

7. 会計決算の状況

- ・5,500,000円を人件費積立金として、28,800,000円を施設整備としてその他の特定積立金に積立ができました。
- ・ハンナの閉鎖に伴い、固定資産や備品等を引き受けたことにより拠点区分間固定資産移管収益が21,000,000円発
生しました。

8. その他

- ・特にありません。